

日本ベジタリアン学会認定 ライセンス講座のご案内

ベジタリアンや菜食に関する国際水準の 高度な知識を得たことを証するライセンス

米国やカナダの栄養士会が科学的に支持した「菜食が生活習慣病予防に有効である」ことは今や世界的に認められています。環境科学の分野でも、IPCC(気候変動に関する政府間パネル)は地球温暖化防止に菜食が良い効果をもたらすと報告を行い、「人にも地球にも優しい」ベジタリアンのライフスタイルは、まさに21世紀のライフスタイルと言えるでしょう。日本ベジタリアン学会(日本学会議協力学術研究団体)は、菜食やベジタリアニズムの国際水準の専門知識を有する人材を育成することを目的としたライセンス制度を設けています。

ライセンスの種類は、上級から**ベジタリアン・マイスター、アドバイザー、准アドバイザーの3種類があり**、これらの資格は菜食やベジタリアニズムに関する学術的知識を有し、その知識を社会活動等に活用出来る資格で、ホテル、レストラン関係者、食品製造業、流通業界等の方々が必要とされる菜食の専門知識を習得できます。

■ライセンス

<ベジタリアン・マイスター VM>

菜食やベジタリアニズムに関する国際水準の高度な学術的知識が豊富で、ベジタリアンの食(健康・栄養)や環境問題などに関する事項を高等教育機関等で指導・教育できる学会員が取得。

ベジタリアン・アドバイザーを取得後、2年を経過し、その間の学術活動が認められた場合に取得できます。

<ベジタリアン・アドバイザー VA>

菜食やベジタリアニズムに関する国際水準の学術的知識を豊富に有し、ホテル、レストラン等で外国人客等に対応できる知識や、その他社会活動に活用できる学会員が取得。ベジタリアン准アドバイザーを取得後、1年以上を経過し、その間の学術活動ならびに、菜食やベジタリアニズムに関する理念や歴史、健康、栄養、環境、途上国援助、アニマルライツなどの講座をベジタリアン・アドバイザー・セミナーで受講し、一定の申請条件が認められた場合に取得できます。

<ベジタリアン准アドバイザー VAA>

菜食やベジタリアニズムに関する基礎的知識を有する学会員が取得。学会に入会后、1年を経過し、その間の学術活動が認められた場合。または日本ベジタリアン協会に3年以上所属し、学会・協会主催の講演会等に出席した会員は、学会に入会后、直ちにベジタリアン准アドバイザーを申請・取得できます。

(詳細は協会事務局にお問い合わせいただくか、協会ホームページの案内をご覧ください)

(注1) 学術活動/学会員であること。学会誌における原著論文・総説・資料等の掲載。

学会大会における発表もしくは出席。学会主催・共催の講演会やセミナーにおける発表もしくは出席。その他(委員会あるいは学会事務局が認めた事項)。

(注2) ベジタリアン・アドバイザー・セミナー/a) ベジタリアニズムの理念と歴史、

b) 菜食の栄養・健康、c) 菜食と環境および社会的貢献、d) 野菜・果実の科学的知識、

e) その他ベジタリアニズムに係る分野(アニマルライツ、途上国援助など)、

ベジタリアン・アドバイザーの資格を得るためにはaからeまでのうち、4つ以上受講が必要です。